

ゆたかクラブ豊橋だより

去 秋



第64号

発行／ゆたかクラブ豊橋(豊橋市老人クラブ連合会) ■編集協力(株)博報社／名古屋市北区田幡2-13-23 2F-B ☎0120-0212-09

第56回豊橋市高齢者福祉大会



8月22日、豊橋市公会堂で、第56回豊橋市高齢者福祉大会が開催されました。式典は小嶋副会長の「開会のごとば」で開幕。国歌斉唱と物故者への黙とうの後、主催者を代表して金田副市長、市老連今川会長があいさつしました。

続いて頭影では、三味線奏者として平成21年から現在に至るまで、市内複数のデイサービスを顧問し、演奏を続けている中島正夫氏が「老人福祉事業功労者」として感謝状を贈呈されました。氏は老人クラブや市民館での高齢者の集まりにも招かれるなど、地域の方々に親しまれています。

次に結婚60周年を迎えたダイヤモンド



「思い出スライド」ではダイヤモンド婚、金婚のご夫婦の皆さんが、スクリーンに映し出される映像を眺めながら、共に過ごした時代に想いを馳

さまでゆたかクラブ豊橋に入って良かったと思える組織でありたいということですね。そしてそれは、身近な会員同士が声を掛け合い、親しみやすく、活動しやすい組織なのではないかと考えています。

私がこう考えるのも、私自身普段から気軽に声を掛け合える仲間の有り難さを実感しているからです。ITが進み、便利になった現代で、人と人の絆をつくるのは案外難しいことなのかもしれません。しかし、ただだけ便利になっても、い



「思い出スライド」ではダイヤモンド婚、金婚のご夫婦の皆さんが、スクリーンに映し出される映像を眺めながら、共に過ごした時代に想いを馳

最後は朝倉副会長朗読による「大会宣言」が拍手をもって承認され、式典は無事終了しました。

休憩の後、「花男子による感動の花贈りパフォーマンス」が行われ、3組のご夫婦がステージに登壇。日頃の感謝の気持ちを込めて奥さまに花束を手渡ししました。また、会場にいる全体的にご夫婦にブーケが配られ、花男子の合図により参加者全員で一斉に「花贈り」が行われました。



新年のご挨拶
ゆたかクラブ豊橋
(豊橋市老人クラブ連合会)
会長 今川 智嗣

新年あけましておめでとうございます。会員の皆さまにおかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃よりゆたかクラブ豊橋の事業にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

昨年は新たな校区の市老連加入やペタンク大会、コ

ルフ大会への参加者の増加、またサロン活動団体の増加など喜ばしいことがありました。その一方で、会員数は平成のはじめにピークを迎えて以来、減少の一途をたどっております。会長として、会員減少には大変頭を悩ませていますが、私が日頃より思っているのは、まず現在会員である皆

さまでゆたかクラブ豊橋に入って良かったと思える組織でありたいということですね。そしてそれは、身近な会員同士が声を掛け合い、親しみやすく、活動しやすい組織なのではないかと考えています。

私がこう考えるのも、私自身普段から気軽に声を掛け合える仲間の有り難さを実感しているからです。ITが進み、便利になった現代で、人と人の絆をつくるのは案外難しいことなのかもしれません。しかし、ただだけ便利になっても、い

ざという時に、気軽に声を掛け合える地域の仲間が存在は必要であり、老人クラブの存在はその基盤となるものです。こうした人と人とを結ぶ老人クラブ活動がひいては新たな会員獲得につながっていくのだと思います。それには皆さまの力が重要です。引き続き変わらぬご支援、ご協力のほどお願いいたします。

結びに、本年が皆さまにとって素晴らしい年になりますよう心より祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

第51回 趣味の作品展

広報文化部長 小山 正博

10月23日から25日の3日間、豊橋市民文化会館展示室で、第51回趣味の作品展が行われました。今年度は、



出品者数が241名。出品点数が235点。そして来場者数が、初日137名、2日目254名、最終日の午前中は45名で、3日間の合計は436名でした。昨年比99名の減でした。出品点数は23点少なくなりまして、出品者数は10名増となり、これは絵手紙や手工芸で多くの共同作品が出品されたことが要因と思われる。

私の印象に残った作品を挙げると、設楽町のダイオードのイルミネーションの展示がユニークでした。絵画ではクレパス画の魚の表現が楽しく、ぬり絵では日傘の女が眼を引きました。書道では般若心経の文字の世界に、書家の心が映し出されていました。今回展示された作品のすべてに、作者の工夫や果敢に挑戦する意欲が感じられました。

少し残念に思ったのは、水彩画や油絵、南画などの出品がなくなつて、水墨画や写真なども随分減つてしまったことでした。来年度は皆さまの幅広い作品をお待ちしています。

第28回 女性部チャリティーバザー

女性部長 倉内 吉子

ゆたかクラブ豊橋女性部の活動として、10月23日から25日まで、第28回女性部チャリティーバザーを豊橋市民文化会館リハール室で開催いたしました。各校区から日用品・雑貨・食料品・手作り品等、11654点が寄せられました。ありがとうございました。

物を見やすいように直したり、お客さまに合わせて上手に売ったり、レジ係の人たちも購入された品物を大きな袋に入れたり、女性部一同大奮闘でした。また、男性役員の方々の陰のご協力に本当に感謝いたします。

第42回 趣味の演芸大会

生きがい事業推進部長 二橋 明子

10月24日に、第42回趣味の演芸大会が豊橋市民文化会館ホールで開催されました。「ブー」と9時30分のベルが鳴り終え、幕が上がりました。「おはようございます」。スポットライト

を浴びた総合司会の私の第一声はわなわな震え、足はガクガクでした。「開会の言葉」(ゆたかクラブ豊橋杉浦副会長)、「主催者のあいさつ」(ゆたかクラブ豊橋今川



会長)等の紹介アナウンスをしていくうちに何とか落ち着いてきました。舞台袖で、モニター・職員の合図を見ながら、見落としがないよう出演順に紹介していきます。

今年度は、歌謡曲12組、民謡3組、童謡唱歌4組、詩吟1組、ダンス2組、太極拳1組、舞踊1組、民謡2組、フォークダンス1組、健康体操2組の計29組・368名が出演されました。そのうちの3組は老人クラブ会員で構成されたグル

ープで、この演芸大会への参加に新たな門戸が開かれました。参加者数は、昨年度よりやや減りましたが、舞台袖から出演されている様子を初めて見させていた



だいて、「芸術の秋」にふさわしく中身が濃く充実しており、感動の連続でした。胸をなで下ろしたり、深呼吸したりして待っている姿。スポットライトに当たりキラキラしている目の輝き、しなやかな動作。会場いっぱい澄み渡る声。観

10月22日は、品物の搬入・仕分け・値付けの大変な作業がありました。そこは女性同士、ワイワイガヤガヤと楽しく準備することができました。



このバザーは大変人気がありまして、毎年楽しみにしている方々が大勢みえます。3日間とも、朝早くから長蛇の列ができる盛況ぶりでした。

本年度から初日・2日目と30分時間を短縮しましたが、3日間のバザーが無事故で終わったことを心から感謝いたします。

9時15分オープン、入場者数を制限して、買い物しやすいようにしました。山が崩れていきました。品

客や仲間たちからの拍手・声援を受けて、まさしく青春に戻ったかのように若々しく自信にあふれていました。日頃の練習の成果が、5分間の出演に表れていたんですね。皆さま、本当にお疲れさまでした。

会員の皆さまには、いろいろと協力していただきお世話になりました。これからもゆたかクラブ豊橋女性部の活動にご支援を賜りますようお願いいたします。

各種スポーツ大会結果報告

第7回 富安貞夫杯 ゴルフ大会

- ◎日時 令和元年11月20日(水)
- ◎場所 新城カントリー倶楽部
- ◎参加人数 127名



優勝した大桑忠さん

順位	氏名(校区名)
優勝	大桑 忠(大清水)
準優勝	谷山 良昭(牟呂・汐田)
第3位	杉山 勝彦(富士見)

〈ドラコン賞〉

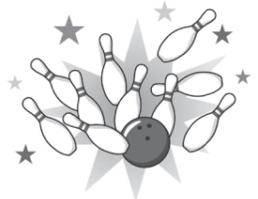
北コース6番	堀田 秀夫(吉田方)
東コース9番	夏目 六次(植田)
南コース3番	松永 義孝(大清水)

〈ニアピン賞〉

北コース3番	谷山 良昭(牟呂・汐田)
東コース2番	白川 忠司(植田)
南コース4番	今泉 勇(杉山)

第7回 ボウリング大会

- ◎日時 令和元年12月18日(水)
- ◎場所 岩屋キャノンボウル
- ◎参加人数 143名(29チーム)



団体の部で優勝した天伯Aチームの皆さん



個人の部で優勝した長谷さん(左)と松井さん(右)

〈団体の部〉

順位	チーム名	スコア
優勝	天伯Aチーム	1656
準優勝	牛川Bチーム	1589
第3位	富士見Aチーム	1562

〈個人の部/男子〉

順位	氏名(校区名)	スコア
優勝	松井 道明(富士見)	377
準優勝	林 良廣(天伯)	368
第3位	松下 賢一(新川)	349

〈個人の部/女子〉

順位	氏名(校区名)	スコア
優勝	長谷 慶子(牛川)	351
準優勝	大羽 孝子(牛川)	337
第3位	坂井万里子(富士見)	333

第43回 ゲートボール大会

- ◎日時 令和元年10月2日(水)
- ◎場所 豊橋球場
- ◎参加人数 78名(14チーム)



優勝した嵩山チーム

順位	チーム名
優勝	嵩山チーム
準優勝	津田チーム
第3位	牛川チーム



第21回 ペタンク大会

- ◎日時 令和元年11月7日(木)
- ◎場所 豊橋球場
- ◎参加人数 159名(53チーム)



優勝した福岡Aチーム

順位	チーム名	順位	チーム名
優勝	福岡Aチーム	第5位	津田Cチーム
準優勝	老津Bチーム	第6位	津田Dチーム
第3位	小沢Aチーム	第7位	牛川Bチーム
第4位	老津Aチーム	第8位	福岡Bチーム

第21回 グラウンド・ゴルフ大会

- ◎日時 令和元年11月15日(金)
- ◎場所 豊橋球場
- ◎参加人数 310名



総合優勝した西川さん(左)と竹内さん(右)

総合優勝	男子の部	西川 貞夫
	女子の部	竹内よし子

男子Aブロック	氏名(校区名)	スコア
優勝	村田 英男(栄)	34
準優勝	伊藤登茂司(栄)	35
第3位	吉沼 一郎(杉山)	35
男子Bブロック	氏名(校区名)	スコア
優勝	西川 貞夫(二川)	33
準優勝	原田 育男(福岡)	35
第3位	田代 勝也(花田)	35

女子Aブロック	氏名(校区名)	スコア
優勝	浅野 好香(栄)	35
準優勝	北林 克子(幸)	36
第3位	山本 清子(多米)	36
女子Bブロック	氏名(校区名)	スコア
優勝	竹内よし子(多米)	33
準優勝	野口 君子(玉川)	34
第3位	高山 和子(東田)	34

令和元年度 県老連女性リーダー研修会に参加して

女性部副部長 堀内 陽子

先日、名古屋の東区(私が長年住んでいた)にある「愛知県社会福祉会館」で県老連の主催する女性リーダー研修会に参加してきました。研修会では、他地区の活動紹介があったり、隣の市町村の女性リーダーとの意見交換があったりと、この会で学んだことは大変勉強になることばかり

でした。会の後半では「友愛訪問活動等に活用する小物作り」と銘打って牛乳パックで小物入れと折り紙でポチ袋を作りました。制作中の楽しさと予想以上のかわいらしい作品の出来栄に、われながら大満足でした。私が日頃感じていることは、「豊橋の人はやさしい」

：人情があり、初対面でも笑顔で接してくれる。「思いやりがある」…困っていると助けてくれて、〇〇をやりん」と親戚のように面倒をみてくれる。そんな土地柄だと思います。実際に、老人クラブに入ってみたら、元氣になり、勇気が出て、そしておしゃべりになりました。これからの高

齢者は、クラブに入った瞬間から十は若返るのではないかとひそかに思っています。クラブ会員の中には特技を持った人がおられますので、教えてもらいながら、何でも話し合い、笑いながまま楽しい集いにしていききたいと思っています。



「豊橋、最高!!」

校区・単位クラブ活動

芦原校区

芦原校区秋の親睦バス旅行

高師町明生会 橋本真寿美

恒例の秋の親睦旅行は、要望が多かった一泊二日で催行しました。

晴れて天候に恵まれ、日程は10月16・17日、5クラブ合同、参加者41名、大型バスで出発しました。

車内ではお菓子、お酒等進む中、カラオケが始まると盛り上がり、車窓から東海環状、東海北陸道沿いに山並みの美しい風景が目に見え、途中で、白鳥で

た。車内ではお菓子、お酒等進む中、カラオケが始まると盛り上がり、車窓から東海環状、東海北陸道沿いに山並みの美しい風景が目に見え、途中で、白鳥で



絶壁を流れ落ち、むき出しの岩から滝つぼに轟く。ここで全員の写真撮影。「白山自然保護センター」を見学して宿に入る。宴会は盛況で自慢の喉でカラオケを熱唱した

り、ホテルの従業員と郷土の「おっしょべ節」と「炭坑節」を輪になって踊り、最高潮に盛り上がり、最後に全員で「高校三年生」を合唱して1日目を終了しました。

2日目は、ホテルを午前9時に出発。「日本折紙博物館」は、5000種10万点を展示し、一枚の紙で生み出す感動的で美しい世界です。顕微鏡でしか見えない世界最小の折り紙等素晴らしい作品ばかりでした。

次に「北前船主の館・右近家」を見学。南越前町での昼食は辛み大根と腰のあるソバが絶品でした。土産物は敦賀の日本海さかな街で海産物を購入しました。帰路のバスの中ではビンゴゲームを楽しみました。会員の皆様のご協力で事故もなく無事に帰宅できました。

花田校区

ウォーキング大会を終えて

西羽田町ゆたかクラブ 二橋 明子

10月31日(木)豊橋総合運動公園に向けて、花田校区5つの単位クラブの会員34名が参加しました。

今年度ゆたかクラブに入会して初めての体験です。それもこの行事の担当をすることになりました。

た。しかし、私の所属する西羽田町ゆたかクラブ、築地町高砂会の会長、2名の女性部長た



になりました。しかし、私の所属する西羽田町ゆたかクラブ、築地町高砂会の会長、2名の女性部長た

ちが「二橋さん、まかしときん」と言わんばかりに行程表、行き帰りの時間設定など具体的な計画表が出来上がりました。役割分担など参加者が安全に行動できるような配慮もされ、本当に頭の下がる思いでした。



目的での集合写真撮影、テーブルを囲ってのもくもく、おしゃべりタイムは、目を閉じていれば、大勢の女子高校生がいるかのようにながやかさです。植物園の散歩でも、大勢の方たちとお友達になり、昔懐かしいアケビを見つけ、思い出話

芦原校区

第1回芦老連三世交代交流会

芦原校区老人クラブ連合会 伊藤 公満

芦老連では、毎年「三世交代交流会」として昨年度までの5年間は芦原小学校の体育館で校区子ども会とのコラボでニュースポーツ(カローリング・バツコー・ペタンク)を約100余名で実施。代替わりの今年度は、10月10日(日)「あしはら保育園」で年長園児60名とその保護者15名、そして芦老連35名計110名で大合唱とゲーム(玉入れ・バツコー・輪投げ・スカットボール)を半日楽しみました。

当日は石川校区女性部長の司会で始まり、橋本会長と中村園長のあいさつの後、玉入れは園児の紅白戦です。予想以上に大いに盛り上がり、大

きな声が遊戯室に響き渡り、また合唱も芦老連が負けるほどのすこいパワーでした。来年度小学校へ入学する園児たちが、難しい歌をいくつもしっかりと覚え上手に歌うので、本当に感心しました。日頃の先生たちの並々ならぬ努力の賜物と感じました。



お別れの会では芦老連の皆さんから各園児にプレゼントを渡す時も歓声が上がりと大変にぎやかでした。園児の歓声を何度も聞いて元気をもらえました。

歌とゲームが終了してから、先生の「1たす1は2」の合図で集合写真を撮り、どの顔も笑顔いっぱいでした。素晴らしい写真が出来ました。初めてにしては良かったです。これも芦老連から参加された方々が大きいに協力してくれたおかげです。皆さんありがとうございました。来年度もできたらいいなと思います。

花田校区

交通安全教室の開催

百度町福寿会 田中 嘉明

最近特に、毎日といっていることに間違いはない。体力も集中力が衰えが見られるのは現実ではあるが、少しでも事故防止を図るべく初心に返って毎日の行動を見直せばと思う。

そこで、今年度は高齢者の交通事故防止を重点とした教室を、豊橋警察署交通課のご協力をいただき10月9日に開催した。60名弱の参加があり、皆さん真剣に耳を傾け気持ち新たにしたいと思いましたが、ありがとうございます。

一人暮らしの私にとって、この入会のおかげで残りの人生大いに楽しみたいと思えました。ありがとうございます。

そこで、今年度は高齢者の交通事故防止を重点とした教室を、豊橋警察署交通課のご協力をいただき10月9日に開催した。60名弱の参加があり、皆さん真剣に耳を傾け気持ち新たにしたいと思いましたが、ありがとうございます。

そこで、今年度は高齢者の交通事故防止を重点とした教室を、豊橋警察署交通課のご協力をいただき10月9日に開催した。60名弱の参加があり、皆さん真剣に耳を傾け気持ち新たにしたいと思いましたが、ありがとうございます。

そこで、今年度は高齢者の交通事故防止を重点とした教室を、豊橋警察署交通課のご協力をいただき10月9日に開催した。60名弱の参加があり、皆さん真剣に耳を傾け気持ち新たにしたいと思いましたが、ありがとうございます。

今後、高齢者を対象とした新たな運転免許制度の検討、運転免許早期返納の促進、自動車運転や安全装置の普及、技術の進歩等、交通事故防止に向けた環境整備が進められることは間違いなく、最後には個人個人がいかに事故防止に向けて、交通安全への意識を高め日常生活を行うことができるかが要となる。

今後、高齢者を対象とした新たな運転免許制度の検討、運転免許早期返納の促進、自動車運転や安全装置の普及、技術の進歩等、交通事故防止に向けた環境整備が進められることは間違いなく、最後には個人個人がいかに事故防止に向けて、交通安全への意識を高め日常生活を行うことができるかが要となる。

校区・単位クラブ活動



ゆたかクラブ選手もチビッコの応援を背に、真剣にチャレンジします。

また、この大会にはセレモニーに太鼓が特別出演してくれ、多様な催しがあり、チビッコ、パパ、ママたちを含めみんなで楽しめます。

このイベントのメインは6種のゲームです。1

また、この大会にはセレモニーに太鼓が特別出演してくれ、多様な催しがあり、チビッコ、パパ、ママたちを含めみんなで楽しめます。

清水レクスポ大会は、毎年約500人の3つの世代(高齢者・親・子ども)が参加する地域の一大イベントです。もう30年以上も続いており、年1回清水地区体育館で開催されています。もちろん、主役は自治会です。私たちゆたかクラブは、運営等の協同参画で、メインのゲーム遊びに参画して頑張っています。

大清水校区

楽しい大清水の 三世代レクスポ大会

第二豊松会 村松 俊幸

ゲーム5人で得点を競います。校区全体では90チームほどが参加し、そのうち、私たちゆたかクラブは10チームほどの参加です。大変暑い時期の開催ですが、全員真剣に頑張ります。もちろん、チビッコたちはハンディをもらいますが、私たちゆたかクラブはハンディゼロでの真剣勝負です。暑さの中、成績は伸び悩みますが、みんなで元気にチャレンジしています。



オープニングセレモニーで「大清水しょうぶ太鼓」も大会を盛り上げてくれました。

市からの助成金を活用して、大会をより盛り上げるため、ゲーム成績への飛び賞を提供します。また、ゆたかクラブは暑い時期の体調に配慮して、塩分チャージ給を会員へ配布して、老いも若きも楽しく遊べるように心掛けています。これからも「暮らしの中に、思いやりと元気を」をテーマに積極的に参画していきたいと考えています。

嵩山校区

我ら校区の「草刈りたい」

南ふれあいクラブ 中山 信廣

私たちは嵩山校区の自然環境、原風景を守るために数年前より活動を始めました。当校区もご多分に漏れず高齢化が超スピードで進んでおり、校区内の放牧地、游休農地が荒れ放題になっているのに心を痛めていた時、同感する同志数名で立ち上がりました。放牧地のみならず、校区市民館、小学校、保育園の周辺の草刈りを行い安全な通学路、生活道路の確保に努めております。

また校区の行事、ホタル観賞会、盆踊り、運動会、文化祭等の開催に合わせて会場周辺の草刈整備を行っております。あるいは、小学校のカーンターに沿って運動場等の草刈りを行う活動もしています。

活動を通じての大きな成果は、校区市民館北側の嵩山川の法面、中州をホタルがふ化した後に草刈り、整備を行ったところ、夏場には保育園児、小学生は放課後の川遊びの場



となり、多くの子どもたちが安心して過ごす場所となりました。校区の人たちもバーベキューをしたり、子どもを涼ませながら楽しんでいきます。話題が広まり今では、近隣方々や他校区の保育園児や小学生が団体で訪れてくれるようになってきています。

玉川校区

熱ケツ先生も汗だくの 高齢者「体力測定講座」

和楽会 杉浦 敬一

梅雨の合間の6月26日(水)、朝からの強い日差しに恵まれた一日、歴史を感じる古ぼけた「和公会堂」に開始時間より40分も早く、歩いて来る人、乗り合いで来る人、自転車から来る人、平均年齢77・6歳(最高齢92歳、最年少67歳)の35人が集合しました。

でも歯を食いしばり、血圧測定、歩行、片足立ち、イスの座り立ち、握力と五つの測定を順番にこなしました。中には、ライバル意識も働いて、計測器が壊れそうな値を出す人もいました。大きなため息「頑張ってる」の声援、静かな闘志と緊張感が入り乱れ、室内の温度も上昇しっぱなし。場所が狭くなると、部屋の隅に放っておいた扇風機をフル稼働しないとこの熱気が下がらないほど。老若男女の赤ら顔の面々、水分補給を進める司会者のマイクもざわめきの中にかき消され、講師の先生も汗をふきながらの熱ケツ指導に感謝、感謝?



久し振りに顔を見る人、近況を語る人、つかの間の交流を深める内、会場の準備が整い「体力測定講座」のアナウンスが流れます。赤岩病院の先生(3人)、支援センター(3人)、体操リーダー(2人)の8人の方からの指導を受けながら、軽い準備体操で体をほぐし、普段意識しないようなスジ(筋肉)を生かした動きに、思わず顔がゆがむほど。それ

体も自然に背筋が伸び、なんとなく、お尻が上り上がったような感覚を覚えました。最後はみなさん成績が良かったので、



たせいもあり、少しきつめの柔軟体操を覚えていただき、日々の生活の中で取り入れるとさらに効果が出ると思われる。真剣そのものでした。

高齢者の交通事故がやたらと話題になっています。私たちの町内では車(軽自動車)が足代わりです。病院の通院、買い物、野良仕事等に必要不可欠です。健康でいつまでも丈夫な体を維持するためにも、健康に気をつけて楽しい毎日を過ごしたいと思



います。

岩田校区

待ち遠しい夏のビール電車

平岡区老人クラブ若竹会 伊達 勲

ビール電車はとても人気があり、予約を取るのがたいへんです。

朝9時から電話をかけた後、夕方という時もありました。

若竹会で1台貸し切り、生ビール飲み放題、おいしい弁当を食べ、カラオケもあり、

景品付きのジャンケン大会で大きわきをしていくと、あっという間に岩田運動公園と豊橋駅を往復しています。

今年の夏は第10回目になります。寒い冬の間から夏のビール電車をみんな楽しみにしています。



盛り上がったジャンケン大会です。「はい。パーを出した人だけで勝負」

校区・単位クラブ活動

玉川校区

終始感動した? 手品と歌の「サロン活動」

和楽会 杉浦みちよ



10月29日(火)、昨夜からの雨が降り続いたのが、あちこちに水たまりをつくり、予想以上に足元が悪い中、大きく迂回しながら来場する人、午前8時50分傘をさして来る人、車で相乗りしてくる人、混み合う駐車場に慣れないバックを強いられる高齢者。

時間キツカリに受付を済ませ、席に着く若男女の面々、広い広間も40脚の椅子で埋まりました。裏方の手際のよい段取りに、会長あいさつもそ

こそこに名司会の進行で地元出身のマジシャン久米さんの登場。イラストキッ片手に♪大きく振りかざしたと思いきや、いきなり目の前で消えました。手のひらにフワフワの白いハンカチ♪拍手と歓声の中、白い紙きれがアラ不思議、お金に変身。一万円札がカードに変身。鮮やかな手さばきに釘付けの面々。おもしろおかしく手品のネタばらしの説明を受けながら、驚いたり納得しきれない顔をしているうちに、あっという間の30分でした。



小休止を挟んで、古老の大岡さんのお話。高齢者の健康について、自ら実践した体験談を聞いているうちに、袖下で準備をしていた本日

のメイン、地元下山さんの「皆で歌おう」昭和歌謡童謡唱歌で10曲を全員で声を出して楽しく歌いました。♪キーボードの奏でる♪音色の前奏にうっとりするも「赤とんぼ」の独唱でスタート♪美しいピアノの響きに感動することしきり♪(これぞ生の歌声)「里の秋」では、芸術的な二重合唱、さらに♪「東京キッド」♪では参加者全員が

鳴子を振りながら拍子を取るありさま。次々に名曲が飛び出し、気がつけば「あゝ人生に涙あり」私たち



岩田校区

楽しかった敬老会

北岩田一区老人クラブふたば会 小椋かつ子

今年度は台風が多い年で、千葉では大変な被害があった。そんな中で敬老会開催。災害をうけて住む家を失った人々には本当に申し訳ない気持ちの中で催し事だ。

敬老会の開催については、他の町内はもう何年も記念品だけが多いと聞く中で、うちの町内は役員の方たちの努力で公民館で盛大に祝ってもらい、他の町内の方からみればうらやましいと思うであろう。大勢の人が集まり、盛大にカラオケ、銭太鼓と一年間頑張った練習してきた結果を披露する機会を作ってもらった。

まだまだ人前で歌えるような声ではないけど、いつも練習している時と違って少し緊張

張。これも生活の中で大事なこと。年齢を重ねる上で少し緊張、これも大事。いつものんべんだらりとした生活をしていると認知症にもつながる。町内でこういう機会があればどんどん表に出て、老後を少しでも楽しもう。

あと、秋にはお祭り、11月には老人クラブの旅行と役員の方は大変だけど、いろいろ高齢者に合った行事を考えてもらい楽しんでいる。

皆さんの中で、老人クラブに入っているのも何の行事にも出なくて家に閉じこもっている方、一歩踏み出してみませんか。きっと楽しいことが待っていますよ。今日は敬老会にご招待ありがとうございます。ご苦労さまでした。

松山校区

楽しく生きる

東小田原楽生会 林 尚彦

3年前、再度、会を立ち上げることになりました。会の名は毎日楽しく、愉快に生きていこうという趣旨で名付けました。ゆたかクラブ豊橋へは、本年度から仲間に入らせていただきました。

これまでに、東小田原界隈の歴史を語る会、脳の若返り教室、豊橋駅周辺のまちづくり、防災カフェ、漫談で学ぶ消費生活、アイヌの知恵、カラオケを楽しむ会、川柳クイズなど、バラエティに富んだものを企画してやってきま

の年代のほとんどが知っている♪「なんにもしないで生きるよ」♪この伴奏のリズム、ド、ド、ド、ド、ド、ドの力強い音量に身を奮い立たせました。

最後に全員で「豊橋市歌」を合唱してサロン活動を無事終了。

組長の皆さん、ボランティアで参加していただいた久米さん、下山さん、ご苦労さまでした。

だいています。

楽生会は立ち上げてまだ日が浅く、十分な活動はできていませんが、集まってくたさるみなさんにはいつも感謝の気持ちで接しています。願わくば、校区や市の催しにも出かけてもらえるために働きかけるノウハウが見つけ出せるよう、衆知を集め取り組んでいきたいです。

会員さんには常々、人と出会う、おしゃべりする、声を出して笑う、元気よく歌うことなどが脳の活性化につながるよ、いつも楽しくね、とは言っていますが、さて……。



校区・単位クラブ活動

栄校区

7月定例会

北山町老人クラブ若葉会 大根 弘子

若葉会の7月定例会は、規定通り各種行事計画および経過報告を行った後、年間計画に基づいて、フルーツ会と七夕祭りを開催しました。七夕祭りでは、童謡の「たなばたさま」を全員で合唱した後、会員一人ひとり、短冊に願い事を書いて飾りつけを行いました。皆さん童心に返り笑顔が微笑ましく、若返った気持ちでしょう。

最後の行事は、フルーツ会で大きなスイカを用意し、皆さんでいただきました。社境内清掃と行事準備で、皆さんひと汗かいた後のスイカは格別おいしくいただきました。

会員一同生き生きとした姿と爽やかな笑顔が印象的でした。楽しい催しで会員同士のコミュニケーションが活性化し、今後の会員拡大に期待できます。

季節によって、行事を計画実行していただき、役員とスタッフの方々には感謝の気持ちでいっぱいです。



飯村校区

クラブ活動と課題

東山シルバークラブⅡ 中村 北麿

私たちの地域は大岩町であるが飯村校区で字以下は地名にはないが東山が公の呼称となっている。町内会は4ブロックあり、単位クラブの東山シルバークラブⅠは1と2ブロック、東山シルバークラブⅡは3と4のブロックの会員で構成し東山集会所を拠点に連携して活動している。

また、当クラブは「住みよい町づくりの会」とコミュニティバスの「東山バス運営協議会」とも協働し町内会を支えている。クラブの運営はクラブⅠ・Ⅱから選出された役員が合同で運営委員会を毎月開催し、事業計画の策定や行

植田校区

出前講座で学ぶ

第二ひびき会 小林 瑞波

サロン「高齢者の居場所しあわせクラブ」を開設して3年が過ぎました。月一回の開催を毎回楽しみに大勢の方が参加しています。

大正琴、ハーモニカ、キーボード&ギターで歌



脳トレは指先の動きで脳を刺激するといわれています。その折り紙をしています。その日のお菓子の入れ物として毎回変わった箱をスタッフが本やインターネットで見つけてきて試作し、マスターして当日皆さんのお手伝いをします。材料はチラシを用意しますが長方形をそのまま使用し、正方形の場合はカッターで切って用意しています。折



り紙の時間はとてもにぎやかで脳トレと認知症予防になっているのではないのでしょうか。

「しあわせクラブ」では出前講座を開催しております。警察署にお願いして高齢者の交通安全講話で最近の高齢者による交通事故について学び、注意喚起を促しました。「まちづくり出前講座」落語

で学ぶ悪徳商法に遭わないための注意について、オレオレ詐欺やアポ電による詐欺の対応、騙されないためにはどうしたらよいか学びました。

今年度は漫談で経大亭勝笑さんにより開催する予定で最近多い詐欺について学びます。出前講座の日は約50名の方が参加され笑いながら学ぶことができ、大変有意義な時間となりました。

高齢者と地域のつながりが大切だと思います。



会員随想

父親の背中を追いかける

東田校区 東雲町老人クラブ和友会 菅沼 一太

仁連木町にあります仁連木老人福祉センターの入り口に老い桜の木があります。

その隣に松の大木があります。その松がなんと松食い虫にやられてとうとう枯れてしまいました。11月の15日ごろに、とうとう切り倒されると聞きました。とても残念です。ですが、この老いた桜の木がすてきなことをやってくれました。なんと桜の幹(おなか)に松の苗木を抱えています。松の子もすくすくと大きくなり、今では15センチくらいになりました。たぶん江戸時代から仁連木城の松として栄えた親松のように、令和に生まれながらも親松のようにみんなに愛される立派な松になるぞと思っているとみています。

私も父親がとても好きで父親の背中をいつも追いかけていました。その父親もしくなってもう20年以上たつた今でもどこかで見守っていてくれる気がします。

この松の苗木も親松の背中を追いかけて、仁連木老人福祉センターの松として立派な大木になってくれると信じます。

「親代わり 見果てぬ夢を成し遂げる」

根性草花

栄校区 北山町老人クラブ若葉会 鎌子 千重

梅雨空の下、道路を歩いていると、ふと目に留まったのが、アスファルト舗装とコンクリートの継ぎ目のわずかな隙間に可憐な草花が一輪咲いていたので、思わず立ち止まり観察させてもらってこころにする。「あなたは本当に根性があるよ」と問いかける。過酷な環境下で生き延びる生命力に思わず感銘したよ。わずか数カ月で子孫を残すべき花を咲かせている姿に感心するよ!!

そして、短い季節を謳歌して過酷な夏を過ぎれば枯れてゆくが、来年の初夏には再びこの地に生命がよみがえることでしょう。お前は本当にたくましい生命力だな!!

筆者も豊橋で生まれ育って、人生節目の傘寿を過ぎて、視力・聴力が衰えてきたが、思考能力を駆使して語り掛け、生命力溢れる「根性草花」と対話しているよ!!

われわれ人間は、暑い寒い、生活環境が悪いと言って眠ってしまえば人生終わり、生き返ることは不可能だよ。お前のように過酷な環境下で来年も息を吹き返し生命がよみがえることはできないよ。

ああ...お前のように「根性」溢れる生命力をこの私に授けてくれないかと思う。



ヘルメット

栄校区
北山町老人クラブ若葉会
豊田 愼康

豊橋市役所安全生活課の「高齢者安全巡回教室」が常会で開催されました。会場である境内にある北山町公民館に見えたのは、さわやかな市交通安全教育指導者の山田講師。内容と弁舌に魅せられて、熱心に聞いたあつという間の1時間でした。

道路の直前に止まっている車を通り越すときは徐行する、夜間の赤い服は目立たない等、いろいろ参考になりました。個人的には平成31年4月1日施行の「豊橋市自転車の快適で安全な利用の推進に関する条例」に関心がありました。ヘルメット着用推進と補助金制度、損害賠償保険等の加入義務など。また、車道の左側走行が原則ですが、道路標識・標示のある所・やむを得ない場合・70歳以上は除外されることを再確認しました。最近、ここも未来館ここにこの道路等に見られる青線で囲まれた自転車通行空間の専用通行帯は必ず走る必要はないと分かりました。翌日、安全生活課に出向いて、ヘルメットの購入補助申請手続きを行いました。従来は髪が乱れるので考えられない話も、鮮やかなブルー色のヘルメットをかぶってみると目立ち、白髪が隠れ、酷暑の中でも風が入り、意外に快適でした。

環境・健康・経済にメリツトのある自転車。自動車に乗らず、自転車に乗って事故に遭ったと言われないように、酒を飲んだり、傘を差して運転したりせず、ルールとマナーを守って自転車を乗り続けたいものです。

ちなみにヘルメット購入補助制度へ申請により半額補助(上限2000円)を受けられます。おかげで、3000円余の出費で済みました。



西郷弾正 五本松城興亡

西郷校区
中山町老人クラブ若葉会
白井 孝昌

西郷正勝は初め駿河の今川氏に属していたが、大永6年に今川氏親が没すると今川氏は一時弱体化。享禄3年に松平清康が東三河に侵攻するに及んでこれに従うようになつたが、清康没後は再び今川に属した。永禄3年の桶狭間の合戦で今川義元が敗死すると、東三河の諸將は徳川家康に通ずる者が多くなつた。義元の子氏真は今後の見せしめとして吉田城主小原鎮実(おはらしんじつ)に命じて十三人の人質を籠括寺

で串刺しにした。この中には人質となっていた正勝の妻も含まれていた。そうした中で西郷正勝は領有地にいくつもの城砦を設けて一族を配していたが、その中のひとつ、月ヶ谷城に元正を置いて対抗していた。だが、永禄4年9月11日の夜、遠州宇津山城を発した朝比奈泰長は西郷氏の本城五本松城を急襲した。この城を攻めるとすれば、本坂越えか、あるいは宇利越えが最短距離として想定されるが、本城を囲むように支城を配置していたのにもかかわらず、いきなり本城を攻撃したのは夜陰にまぎれた急襲といえるだろう。不意をつかれた正勝は城に火を放ちて自害した。戦死者73人という。元正は帰途につき途中で引き返したが、父の戦死の後であったから、父の戦死の後に切つて入り奮戦して従士十余人とともに戦死。天正2年4月28日に武田家の将山県三郎兵衛昌景が五本松城へ攻めてきた。家員は諏訪入砦を本拠として大玉川に出陣して其軍を迎えた。菅沼定盈加勢として共に敵しく攻め討つたから武田軍は敗走した。

災害と仏法

松山校区
中山町睦クラブ
堀内 三朗

2019年9月23日、国連本部気候行動サミットに参加したスウェーデン人・16歳のグレタさんが、パリ協定離脱のトランプ氏をにらみ付ける姿がとて印象に残った。昨今、地球温暖化に伴う環境問題が注目され、それに伴う気候変動および環境破壊は、過去のデータを凌駕するものとなり、人類の生態系に警鐘を鳴らしている。

仏法では、宇宙を器世間(自然界)と有情世間(生物界)とに分けられる。世間とは、生成と破壊を繰り返す無常なるものと捉えている。注目すべきは、宇宙形成の原因である。その原因とは、「あらゆる生物に共通する業の力」と考えられている。「業縁縁起」という言葉で表されるように、仏法は、全ての現象は生物の行為(業)によって生成されるとする。個人のみに関わる現象は、その個人特有の業(不共業)により、自然界というあらゆる生物に共通する現象は、あらゆる生物に共通の業(共業)によって引き起こされる。

古来より自然災害は、鬼神のなせる技として責任転嫁しているが、実は災害の惹起する原因は、われわれの共業にあった。共業形成に關与するのは、大衆をリードする指導者にある。彼らが自己保身に

躍起となり、政争に明け暮れ修羅闘争を事としている時、災害は最も大きく現れる。後数十年で、環境破壊による食糧不足により、50億人の死者が予測される今、老人クラブは何をなすべきか。日々悩ましい。

諏訪大社参り

花田校区
西羽田ゆたかクラブ
羽田 光江

商工会議所の研修で長野県の諏訪湖にある諏訪大社へお参りに行った。久しぶりに見る諏訪湖は静かに美しく周囲の紅葉も始まっていて珍しい水陸両用車が通っているのがあった。

諏訪大社は全国にある諏訪神社の大元の本社で諏訪湖の南北に2社ずつ4カ所に分かれて鎮座するお宮で上社、下社となっている。寅年と申年の7年ごとに行われる御柱祭は以前は御社を、今は宝殿を作り替えること、社殿の敷地の四隅に奥山から切り出された大木を建てることの二つの行事になっている。明治以後はモミの木が使われ、大きな御柱は長さ16・5m、周囲3m余、重さ12・13tにもなる。車もコロも使わず人の力のみで引き上げるため、急坂を引き落とし、川を引き渡したりして荒く勇壮な行事として知られ有名になっている。

今建っている4本の御柱も裏側を見ると引きずられた跡がすり減って残っていて、その大変さが見て感じられる。太い綱は元綱と言ひ、柱につけ順次細い綱をつなぎ120m~130mから長いものは300mにも及び、それに小綱をつけ1本の柱につき千人から3千人の人々が引きずる。荒く勇壮な変わったお祭りに、けが人が出ない時は無いぞうだ。テレビでお祭りの様子を見たことがあり、一層共感を味わった。当日は天気も良く七五三参りの親子連れも出てにぎやかだった。

長野県は水害の被害に遭った地域も広く大変と思われたが、私たちは難無く喜ばしかった。



一日一善 ルールとマナー

東田校区
仁連木・東郷寿会
板橋 章一

仁連木町の道路と大口公園をウォーキングを兼ねてゴミ拾いを始めて十数年、齢を重ねて高齢になつても、ビニール袋とハサミを持って、健康維持と町内美化奉仕を続けております。

公園内のベンチの周りにはビールの空き缶やペットボトル、菓子の包み紙が捨てられ、ゲートボール場の東屋周辺も以前よりは少なくなりましたが、タバコの吸いながら自立

ちます。

町内指定のゴミステーションには可燃ゴミの日にビン・缶やペットボトルが出してあり、中には飲み残し食べ残しと、空ビン・空き缶の中にタバコの吸い殻を灰皿代わりに入れて取り出すのに苦労します。

また、庭木の剪定された2メートルほどの枝木をそのまま出しており、確か規定では60センチくらいの長さで2カ所を縛って出すことと決められております。

道路に捨てられたプラゴミ・空き缶・ペットボトルは誰が片付けるか「行政の責任だろうか」。誰も拾わなかったら風で舞い雨水に流され川へと、その先は海で漂い年月かけてマイクロプラスチックとなって海の生物を危険にさらす羽目。

昨今では缶ビールでもジュースボトルでもコンビニ等で簡単に買うことができますが、「中身だけ買ったのではない、缶もペットボトルも丸ごと買ったはず。飲んで空になつても買った人の所有物だ。だったら自己責任で持ち帰り、所定された日に処理されること」だと思ひます。

「一日一善とは自分の心が



老人クラブと グラウンドゴルフ

牟呂・汐田校区
市場第一みなと会
杉浦 文雄

3年半前地元のグラウンド・ゴルフ同好会に入会し、グラウンド・ゴルフを楽しんでいます。誰でも簡単にでき、初心者でも好成績を上げるこ

とができ、健康維持にも役立ちます。われわれシニアにはとても優れたスポーツです。2年ほど前に3級指導員の資格を取りに行き、グラウンド・ゴルフの理念を学びました。第一に人間を重視するスポーツであり、簡単なルールの中でエチケットを守り、誰もがいつでもどこでも楽しんでできること。第二に結果を含めた過程を重視するスポーツであり、勝つことの楽しさ以上に結果に至る過程が大切で、プレーヤー同士の交流、触れ合いが重視されること。第三に自律的な行動を重視するスポーツであり、自分自身を審判する公平性や、公正さが強く求められること。自分の都合の良いようなルール違反をなくしていかなければなりません。以上の理念を正しく理解し、フェアプレーやグッドマナーを心掛けて、楽しく気持ち良くプレーしていくことが重要です。私はこの理念を常に心掛け皆と仲良くプレーを続けています。私自身老人クラブの加入により、第二の人生の楽しみが増加し、多くの知人友人ができ、趣味が広がりました。地

母の慈恩

飯村校区
第二飯寿会
西川 文子

域の諸活動にも貢献でき、人生にハリができました。役員を拒否し、自由に自分の趣味に没頭したい方も多いと思いますが、まず地域の老人クラブに加入してみてください。きっと楽しい充実した生活が待っていますよ。

父母恩重經の中に、「母の懐を覆床となし、母の膝を遊び場となし、母の乳を食物となし、母の情を生命となす」。赤子は母の懐を住まいとします。母の着物と胸との間は懐、また物を入れる袋と同意語なので、母のことをおふくろと呼びます。この経が告げるように初の教場は母の膝の上であり、最初の先生は母の心でしよう。外国の格言にも、「一人のよき母は百人の先生の値打ちがある」とあります。

生活がどんなに苦しくても母は子を守ろうとします。作家の故吉川英治さんの幼少時代は貧困そのものの生活でした。父は監獄に収容されていた母に連れられて面会に行くのに電車賃がないので歩いた時もあるそうです。途中空腹に耐えられず、そば屋に入りうどん二つ注文する金がなく一つを吉川さんに食べさせ、母はその汁だけ吸ったと吉川さんは自叙伝に記しておられるのを読んで涙が出ました。吉川さんも「この母がいなかったら成長できなかつた」と

犬の散歩

津田校区
西日進会
笹野 壽

述懐しております。お経の中にも「母あられば養われず、母あられば育てられず」と説く通りです。親と子の間柄が日増しに険悪になる世の中。親子の関わり合いを改めて知るのが、今日一番大切な勉強だと思えます。子を持って知る親の恩。感謝いたします。 合掌

私は、今年10歳になるオスの柴犬を飼っています。静岡県

の知人から、生後3カ月の時に頂いてきました。名前を決めるのに、妻や子、孫たちまでも、いろいろな名前を言わだして決めるのに苦労しましたが、最後は妻の一声で「マロン」に決まりました。小さい頃は、庭でよくボール遊びをしました。遠くに投げたボールを口でくわえて戻ってくる遊びです。小さくても丸々肥えているのに、何回やっても飽きずに戻ってきました。散歩係は私です。家の周りを歩きます。北は豊川放水路あたり、南は津田小学校や瓜郷遺跡の辺りを回って帰ってきます。放水路では、釣り人にハゼの釣れ具合を聞いたリ、小学校の前を通る時は、元気に運動している子どもたちを見て、昔を懐かしがったりしています。散歩の途中は、田んぼ道が多く、田んぼに水が張られる

出征兵士を見送った頃

栄校区
小松町長寿会
伊藤 信平

と「田植えがそろそろ始まるのかな」とか、稲の穂が実ってくるよ」といよいよコンバインの出番かな」などと思いがら歩いていきます。また、四季折々の草花に出会うことも多く、季節の移り変わりを肌で感じ、楽しんでいきます。「マロン」は相変わらず元気

私が小学校4年生の昭和12年、日中事変(戦争)が始ま

った。豊橋からも多くの軍隊が中国へ向けて出征していった。軍の移動はあらかじめ知らされていたようで、私たちも見送りに行った。八町から十八連隊の出発には、広小路通りや駅前は見送りの市民であふれていた。兵士の小銃はみな白い布できちっと巻いてあった。多分船で海を渡るとき潮風に当たらないためであろう。士官らは抜刀していた。そして、軍隊ラッパも勇ましく街中に響く中、私たちは「万歳! 万歳!」と声を限りに叫び、日の丸の小旗を打ち振って見送った。見送りは、その後何度もあり、福岡岡(現愛大前)などでも行った。また軍用列車で兵士を乗せた何両かの客車と

スマホの仲間入り…かな

豊校区
西岩田親睦クラブ
四宮 正恒

後ろに戦車や大砲を乗せた貨車を連結し、西へ向かい走り抜けるのを、小池神社の東側の線路沿いで見送ったこともあった。やがて戦地からのニュースが入ってくるようになり、激戦の様子も知るこ

私たちが見送りもやがて出

迎えに変わっていった。福岡岡で見送った同じ場所で、傷病兵の帰還バスを、時には十台以上の車列を静かに頭を下げるのみで迎えた。バスは中野町の陸軍病院へ向かっていった。また豊橋駅では、戦死者の遺骨を各々の戦友が胸に抱き帰ってきたこともあり、出迎えに行った。静かな静かな行列でもあった。戦争の激しさ、悲惨さを子ども心にも感じ、忘れ得ぬ思い出である。先日、ちょっとした良いことがありまして、家内と一緒に東京に行ってきました。時間に余裕がありましたので、事前に予約をして日本銀行本店の見学をしました。係の方が案内の「日本銀行はわが国の中央銀行としてお札(日本銀行券)を発行しています。また物価の安定と金融システムの安定に努めています」という堅い話から始まり、施設内をいろいろと説明しな

大人のファンタジー ミーちゃんの テレパシー

栄校区
大空会
小山 正博

がら詳しく案内をしてくださいました。所要所のところで記念写真を撮るようと勧められ、他の皆さんはすぐにスマホを取り出して撮影を開始していました。係の方から「せっかくだので遠慮せずにどうぞどうぞ、お撮りいたしましゅうか」と熱心に勧められましたが、多くの見学者の中でただ一人デジカメを取り出して写してもらう勇気がなく、結局一枚も撮らずに帰ってきました。「旅の恥はかき捨て」と思い切って記念に撮っておけばよかったと、今にして思えば誠に残念なことをしたなと後悔しきりです。地下鉄に乗って次の目的地に行く経路を探すために地図にとらめっこ。悪戦苦闘して、ふと気が付いて周りを見渡せば、地図にとらめっこしている人は一人もおらず、皆、スマホ・スマホ・スマホ。家内と顔を見合わせて苦笑い。仕方がない。もう諦めてスマホの仲間入りしようか。

ミーちゃんは由紀おおばあさんの玄孫で、5才になります。

おおばあさんは100才を迎えます。ミーちゃんはおおばあさんの処へ両親共に行って来ました。おおばあさんは、ミーちゃんの愛らし

い物の言い方が大好き。ミーちゃんの乗った電車を見送った後、ホームで泣き崩れるおおばあさん。

ミーちゃんから一緒に暮らす、みどりおばあさんにメールが届きました。

私携帯を買って貰ったの。夢で由紀おおばあさんが泣いてたの。夢の事を言ったらパパとママが、メールでやり取りしなさいって。

ミーちゃんとメールでやり取り出来るよ、おおばあさんは元気を取り戻しました。

ミーちゃんは心を凝らすと相手の気持ち分かる。もう一つ不思議な力。

メールでテレビを付けてと、おおばあさんにメール。エネルギー使って、空間移動してテレビを通じて現れたのです。

翌朝おおばあさんは亡くなっていました。仏様のようにならかなお顔をして。

由紀おおばあさんは幸せな気持ちで旅立って逝った。そのお手伝いが出来た。ミーちゃんは幸せな気分でした。

葬式に向かう列車の窓から観える、富士山が何故か素敵だとミーちゃんは思いました。

由紀おおばあさんは幸せな時を過ごして世を去り、星の様にあの世を美しく彩るんだ。



戦争にまつわる私の体験(抄)11

二川南校区 二川南町寿会 山本 民男

教育勅語

御眞影と同様に教育勅語も大切にされました。東北帝国大学(現東北大学)の学長本多光太郎博士は式典で教育勅語を読むとき必ずと言っていいほど間違えたそうです。職員一同、今日は間違えずに読んでくれとハラハラしていたとのこと。

今回は間違えずに済んだと安堵したら、最後に御名御璽を言わずにスタスタと櫓を降りられたとか。

勅語の最後に天皇の名前と御璽と読むことになっていたので、無頓着な本多博士らしいとは思いますが、このことを密告する人もなかったでしょう。

鉄合金の世界的権威者である博士を辞任させることは文部省でもできなかったのでは。この話全部が作り話であったのかもしれない。

日本海海戦は本多鋼鉄と下瀬火薬で勝った。世界で一番丈夫な鋼鉄の軍艦に乗り、一番破壊力の強い下瀬火薬を用いた日本海軍が勝つのが当たり前だ。こうささやく人もあったようですが、これは本当ではないと思います。下瀬火薬は使われませんが、日本の主力艦はイギリス製で、小型艦しか日本の造船技術では作れなかったと思えるからです。このあたりは「坂の上の雲」に詳しいです。

このゴルフ大会は富安元会長が立ち上げ、現在の今川会長が育て、今回を迎えたといっております。大会の目指すものは「次世代が憧れる・かっこいいシニアを目指して」とのことです。毎年盛況裏に行われ、今年度も新城CCに130名を超える会員が参加していただきました。

第7回ゴルフ大会へ参加奮闘記

大清水校区 第一豊松会 小嶋 義雄

さて、わがチームも初回より参加しております。当然、わがチームにも90前後で回る猛者が数名います。しかし、昨年度までは入賞は皆無で、散々たる戦果でした。

しかし、今年度は長年の鍛錬の成果が現実となり、わがチームの大桑さんが優勝を果たしました。さらに、つきも味方したのか、飛び賞にも3名が入りました。しかし、肝心の私は昼食にカツ丼当を食べて気合を入れたものの、賞に見放され、敗者復活のジャンケンにも敗れ、最悪の日に

終わりました。しかしながら、帰宅後に飲み屋で開かれた反省会では、優勝の大桑さんを支えたパーティーのメンバーとして、副賞として付いた一升瓶のお酒を誰よりもたくさんいただき、お祝いさせていただきました。

さて、これからも「かっこいいシニア」を目指して、ゴルフに精進してゆくわけですが、新城CCの難コースは思うようにプレーさせてくれません。それでも「いつかは花咲く」の心意気で、来年度の第8回ゴルフ大会でも皆さん



大清水の腕自慢の面々です。2列目左より2人目が優勝の大桑さんです。

会員文芸

俳句

■大清水校区 第一豊松会 静謐に咲いて散る萩土となり 鈴木 正子

■大清水校区 第二豊松会 百合の丘バラグライダーかすめ去る 藤村 元司

■大清水校区 柳風会 園庭に麒麟児群れて天高し 彦坂 登

■大清水校区 標秋深し 仲井 丈二

■大清水校区 清水老人クラブ虹の会 錦秋や即位の礼のつつがなく 水野 せつ

■岩田校区 北岩田一区老人クラブふたば会 もう少し寝かせてほしい 小椋かつ子

■岩田校区 東岩田長寿会 散歩道木犀の香りどこからか 加藤カツエ

■杉山校区 高明日望会 黄落やベンチを走る池の風 井土 幸子

■岩田校区 小松町長寿会 「友が訪つ」 凌霄花咲きましたネと訪いし友 伊藤 信平

■津田校区 西日進会 夫婦旅ホテルの窓に遠花火 笹野 壽

■老津校区 老津俳句会 えのころ草なびいて風の集会所 石田 初江

■飯村校区 第二飯寿会 菊日和スリッパ揃へ客を待つ 廣中 雅子

■小沢校区 第二寿会 零余子飯食して楽しい夕のぜん 本馬 孝子

■幸校区 南松原寿会 友と友思い出多き広場では 伊藤富士子

■岩田校区 北岩田一区老人クラブふたば会 新聞に載っているよと友の電話 嬉し恥ずかし新聞を詠む 小椋かつ子

と楽しいゴルフをやりたいと念じています。

短歌

■小沢校区 第二寿会 なによりも孫の幸福念じおる 跡つぐ娘なれど嫁がせる今日 本馬 孝子

■豊校区 西岩田親睦クラブ 梅林の紅梅うす紅しだれ梅 ひと重の白梅青軸の好し 金田 英子

■岩田校区 北岩田一区老人クラブふたば会 新聞に載っているよと友の電話 嬉し恥ずかし新聞を詠む 小椋かつ子

■岩田校区 北岩田一区老人クラブふたば会 もう少し寝かせてほしい 小椋かつ子

■富士見校区 富士見ニューレイク 初ひ孫ものにつかまりつたえ歩く おしりふりふり得意願 早川 郁代

■岩田校区 大空会 白い指何かけたら美味しい 恋のためらい切なきが増す 小山 正博

■岩田校区 大空会 白い指何かけたら美味しい 恋のためらい切なきが増す 小山 正博

■岩田校区 大空会 白い指何かけたら美味しい 恋のためらい切なきが増す 小山 正博



■飯村校区 シニアクラブ同好会
初曾孫誰似なかと評言す
我れ閑せずと可愛い寝顔
長坂 一昭

■清水校区 第二豊松会
そのポーズピカソか夢ニクルムトか
野菊の里のシニア体操
藤村 元司

■幸校区 牧野町長寿会
青果市場きれいに並べセリの声
おひねりがうしろより来る演芸会
靴買いに杖が先だと孫が云ふ
山口 和美
宮田 建夫
本多 和美

■福岡校区 小池元町百寿会
石段は避けて拜観回道
中野美美子

■飯村校区 第二飯寿会
猛暑日の冷えたスイカに生きかえる
夏目つたみ

世話好きが一肌を脱ぐ縁結び
高橋 良子
中村 信
朝倉 立子
渡邊眞理奈
三浦 常子
小野田節子
彦坂 直政

■吉田方校区 三ツ相町老人クラブ
くびれなくホテツとついた「おじやま肉」
未知の世界にふみ込みてをり
中河 迪子

■老津校区 老津喜楽会短歌教室
久方の友ふつくらと笑のせて
歩み来たりし花野の道を
石田 初江

■幸校区 南松原寿会
夏の夜をかざる花火は笑顔が舞う
伊藤富士子

■岩田校区 東岩田長寿会
もう忘れあれこれえーと何だっけ
千賀 芳彦

■飯村校区 東山シルバークラブ
「川柳で遊ぶ」
秋夜長本を開けばすぐ眠る
中村 北麿
伊藤みち子
井上ゆきの

■東田校区
仁連木・東郷寿会川柳クラブ
お題「食」
高齢者食は減っても税は増え
板橋 章一
おもてなし八十路のシェフが腕ふるい
島 正行
バイキング身の程知らず皿に盛り
大石 綾子
食太りメタボの猫を叱れない
大林恵以子
戦中派米粒残ししない癖
河合 正年
絶景の食の想いでホノルルだ
高橋 誠
食の海汚がす人々他人ごと
瀧本里恵子
菊の花隠れて食べる夜盗虫
藤井 克代
年齢に勝っても負ける祖母の味
後藤マサ子
長生きのコツは食事にありという
榎島 謙一
食べ残しある一方で飢餓がある
佐原 久代
外食の好きなメニューも増税に
柴田 静子
部活終え食も旺盛追い炊きも
鈴木いと子

■吉田方校区 若波会
九十路にカラオケ会を楽しみに
感謝でくらす令和正月
河合 昭子

■老津校区 老津喜楽会短歌教室
あろうことか又も野分が来ると云う
畑仕事は遅れるばかり
鈴木 二元恵

■幸校区 南松原寿会
夏を夜をかざる花火は笑顔が舞う
伊藤富士子

■中野校区 中野おあしす会
「お喋り」は老人会のハイライト
彦坂 吉尚

■飯村校区 東山シルバークラブ
「川柳で遊ぶ」
秋夜長本を開けばすぐ眠る
中村 北麿
伊藤みち子
井上ゆきの

■東田校区
仁連木・東郷寿会川柳クラブ
お題「食」
高齢者食は減っても税は増え
板橋 章一
おもてなし八十路のシェフが腕ふるい
島 正行
バイキング身の程知らず皿に盛り
大石 綾子
食太りメタボの猫を叱れない
大林恵以子
戦中派米粒残ししない癖
河合 正年
絶景の食の想いでホノルルだ
高橋 誠
食の海汚がす人々他人ごと
瀧本里恵子
菊の花隠れて食べる夜盗虫
藤井 克代
年齢に勝っても負ける祖母の味
後藤マサ子
長生きのコツは食事にありという
榎島 謙一
食べ残しある一方で飢餓がある
佐原 久代
外食の好きなメニューも増税に
柴田 静子
部活終え食も旺盛追い炊きも
鈴木いと子

花殻は立冬過ぎても枝にあり
金木犀は愁ひを誘ふ
横山 宜世

■老津校区 老津喜楽会短歌教室
敬老の日孫たちからのメールあり
大好きだよと絵文字さらさら
伴 匡晃

■幸校区 南松原寿会
夏の夜をかざる花火は笑顔が舞う
伊藤富士子

■中野校区 中野おあしす会
「お喋り」は老人会のハイライト
彦坂 吉尚

■飯村校区 東山シルバークラブ
「川柳で遊ぶ」
秋夜長本を開けばすぐ眠る
中村 北麿
伊藤みち子
井上ゆきの

■東田校区
仁連木・東郷寿会川柳クラブ
お題「食」
高齢者食は減っても税は増え
板橋 章一
おもてなし八十路のシェフが腕ふるい
島 正行
バイキング身の程知らず皿に盛り
大石 綾子
食太りメタボの猫を叱れない
大林恵以子
戦中派米粒残ししない癖
河合 正年
絶景の食の想いでホノルルだ
高橋 誠
食の海汚がす人々他人ごと
瀧本里恵子
菊の花隠れて食べる夜盗虫
藤井 克代
年齢に勝っても負ける祖母の味
後藤マサ子
長生きのコツは食事にありという
榎島 謙一
食べ残しある一方で飢餓がある
佐原 久代
外食の好きなメニューも増税に
柴田 静子
部活終え食も旺盛追い炊きも
鈴木いと子

夕間に夫の好みし大文字草
そのやさしさにただに佇ちまどふ
丸山二三四

■老津校区 老津喜楽会短歌教室
年寄り嫌いと云いし吾が友は
九十才を元気はつらつ
三浦 松代

■幸校区 南松原寿会
夏の夜をかざる花火は笑顔が舞う
伊藤富士子

■中野校区 中野おあしす会
「お喋り」は老人会のハイライト
彦坂 吉尚

■飯村校区 東山シルバークラブ
「川柳で遊ぶ」
秋夜長本を開けばすぐ眠る
中村 北麿
伊藤みち子
井上ゆきの

■東田校区
仁連木・東郷寿会川柳クラブ
お題「食」
高齢者食は減っても税は増え
板橋 章一
おもてなし八十路のシェフが腕ふるい
島 正行
バイキング身の程知らず皿に盛り
大石 綾子
食太りメタボの猫を叱れない
大林恵以子
戦中派米粒残ししない癖
河合 正年
絶景の食の想いでホノルルだ
高橋 誠
食の海汚がす人々他人ごと
瀧本里恵子
菊の花隠れて食べる夜盗虫
藤井 克代
年齢に勝っても負ける祖母の味
後藤マサ子
長生きのコツは食事にありという
榎島 謙一
食べ残しある一方で飢餓がある
佐原 久代
外食の好きなメニューも増税に
柴田 静子
部活終え食も旺盛追い炊きも
鈴木いと子

■吉田方校区 菰町町寿会
雑草の隙間に顔を出すコスモスは
背伸びしながら凛と立つ
杉浦尊香子

■老津校区 老津喜楽会短歌教室
刻みネギ、刻みキヤベツの恩恵を
素直にいたたくわが厨ごと
松下 正子

■幸校区 南松原寿会
夏の夜をかざる花火は笑顔が舞う
伊藤富士子

■中野校区 中野おあしす会
「お喋り」は老人会のハイライト
彦坂 吉尚

■飯村校区 東山シルバークラブ
「川柳で遊ぶ」
秋夜長本を開けばすぐ眠る
中村 北麿
伊藤みち子
井上ゆきの

■東田校区
仁連木・東郷寿会川柳クラブ
お題「食」
高齢者食は減っても税は増え
板橋 章一
おもてなし八十路のシェフが腕ふるい
島 正行
バイキング身の程知らず皿に盛り
大石 綾子
食太りメタボの猫を叱れない
大林恵以子
戦中派米粒残ししない癖
河合 正年
絶景の食の想いでホノルルだ
高橋 誠
食の海汚がす人々他人ごと
瀧本里恵子
菊の花隠れて食べる夜盗虫
藤井 克代
年齢に勝っても負ける祖母の味
後藤マサ子
長生きのコツは食事にありという
榎島 謙一
食べ残しある一方で飢餓がある
佐原 久代
外食の好きなメニューも増税に
柴田 静子
部活終え食も旺盛追い炊きも
鈴木いと子

■福岡校区
橋良老人クラブ東みどり会
紫の細き花片のアネモネに
今日のひと日の幸を賜る
田中 慎子

■老津校区 老津喜楽会短歌教室
東海道に残りし一本老い松も
平成と共に過去となりぬる
中島タエ子

■幸校区 南松原寿会
夏の夜をかざる花火は笑顔が舞う
伊藤富士子

■中野校区 中野おあしす会
「お喋り」は老人会のハイライト
彦坂 吉尚

■飯村校区 東山シルバークラブ
「川柳で遊ぶ」
秋夜長本を開けばすぐ眠る
中村 北麿
伊藤みち子
井上ゆきの

■東田校区
仁連木・東郷寿会川柳クラブ
お題「食」
高齢者食は減っても税は増え
板橋 章一
おもてなし八十路のシェフが腕ふるい
島 正行
バイキング身の程知らず皿に盛り
大石 綾子
食太りメタボの猫を叱れない
大林恵以子
戦中派米粒残ししない癖
河合 正年
絶景の食の想いでホノルルだ
高橋 誠
食の海汚がす人々他人ごと
瀧本里恵子
菊の花隠れて食べる夜盗虫
藤井 克代
年齢に勝っても負ける祖母の味
後藤マサ子
長生きのコツは食事にありという
榎島 謙一
食べ残しある一方で飢餓がある
佐原 久代
外食の好きなメニューも増税に
柴田 静子
部活終え食も旺盛追い炊きも
鈴木いと子

■清水校区 第一豊松会
「令和」来ても新しき服も買わぬま、
食べ寝て起きて笑えば幸せ
鈴木 正子

■老津校区 老津喜楽会短歌教室
早緑の萌える姿の伊吹山
麓の田には代掻きの水
加藤 良光

■幸校区 南松原寿会
夏の夜をかざる花火は笑顔が舞う
伊藤富士子

■中野校区 中野おあしす会
「お喋り」は老人会のハイライト
彦坂 吉尚

■飯村校区 東山シルバークラブ
「川柳で遊ぶ」
秋夜長本を開けばすぐ眠る
中村 北麿
伊藤みち子
井上ゆきの

■東田校区
仁連木・東郷寿会川柳クラブ
お題「食」
高齢者食は減っても税は増え
板橋 章一
おもてなし八十路のシェフが腕ふるい
島 正行
バイキング身の程知らず皿に盛り
大石 綾子
食太りメタボの猫を叱れない
大林恵以子
戦中派米粒残ししない癖
河合 正年
絶景の食の想いでホノルルだ
高橋 誠
食の海汚がす人々他人ごと
瀧本里恵子
菊の花隠れて食べる夜盗虫
藤井 克代
年齢に勝っても負ける祖母の味
後藤マサ子
長生きのコツは食事にありという
榎島 謙一
食べ残しある一方で飢餓がある
佐原 久代
外食の好きなメニューも増税に
柴田 静子
部活終え食も旺盛追い炊きも
鈴木いと子



◆**クラブの取り組み**
 昨年4月に自治会長の勧めで市老連に加入してからクラブの行事が増えてきたと菊地会長は言います。従来は毎月第1月曜日に幹事会を開き、2カ月に1度の頻度でさまざまな催し(おしゃべり会・カラオケ・バス旅行・新年会など)を開いていましたが、市老連や地区の行事にも参加するようになりました。12名からなる幹事が参加を促すためにいろいろな趣向を凝らして計画し、回覧板で周知しています。



菊地 昭文会長

《インタビュー》
単位クラブ紹介
 天伯校区天伯シニアクラブ
 和ごみの会にお邪魔しました。
 インタビュアー／(株)博報社

◆**大盛況の初忘年会**
 12月9日、初めてクラブの忘年会が開かれ、朝から公民館を会場にマジックショー・日本舞踊・カラオケなどアトラクションを交えて盛況な様子でした。サービスピ精神旺盛なしゃべり口で参加者を魅了するマジックショーは、現在自治会役員を務めている方ということで、自治会との連携も図りつつ運営にあたっていることがうかがえました。
 菊地会長は「9月に開いたカラオケ大会で盛り上がった後、12月に忘年会を」という話が出て、市からの補助金を従来の行事にあてることで予算に余裕ができたので、回覧で参加者を募り開催にこぎつけることができました。今回は地域で踊りをされていたり、手品を得意にされている方をお呼びし、カラオケはクラブ内のカラオケ同好会のメンバーを中心に参加してもらいました。大盛況でしたので来年



忘年会の様子



カラオケ

も開催したいですね」と満足そうに答えてくれました。
 ◆**クラブ外にも目を向けて**
 今後は、市老連に加入したことで他のクラブと交流を深め、有用な情報も共有できればと考えている菊地会長。加入をきっかけに、これまでクラブ内に無かった女性部を設置。今年度から市老連の女性部会議やシニアフェスティバルのチャリティーバザーに参加することで他の校区とつながりができたといいいます。
 「クラブ内にはいろいろな特技や趣味を持った会員がいるので、交流の場でそれぞれの持ち味を発揮してもらえたらと思います。また、クラブの外側にも積極的に目を向けて行事に取り入れていきたいですね」とクラブの活性化に意欲を新たにしています。

ゆたかクラブ豊橋からのお知らせ
 ◆**趣味の教室発表会日程表**◆

ブロック名	開催日時	開催場所
仁連木	令和2年3月10日(火)	仁連木老人福祉センター
つつじが丘	令和2年3月 8日(日)	つつじが丘地域福祉センター
大 岩	令和2年3月14日(土)	大岩老人福祉センター
牟 呂	令和2年3月 7日(土)	牟呂地域福祉センター
高 師	令和2年3月10日(火)	高師老人福祉センター
大清水	令和2年2月15日(土)	大清水地域福祉センター
下 地	令和2年3月12日(木)	下地老人福祉センター
石 巻	令和2年3月 7日(土)	石巻老人福祉センター
八 町	令和2年3月12日(木)	八町地域福祉センター

ご協賛各位へのお礼
 この度「吉田春秋」の発刊にあたりまして、広告掲載のご協力を賜り誠にありがとうございました。本紙は、会員が生きがい・健康・教養を高めながら交流の輪が広がるよう願って刊行いたしております。今後とも何とぞ末長きご厚誼、ご支援をお願いいたします。
 ゆたかクラブ豊橋

編集後記
 吉田春秋をお届けします。今号もたくさんのご投稿をいただき、ありがとうございました。広報文化部では、皆さま方のご意見・投稿などをお待ちしております。
 今後も読みやすく楽しい紙面づくりに努力してまいりますので、よろしくご支援をお願い申し上げます。 ゆたかクラブ豊橋 広報文化部

原稿募集
 ◎校区活動、単位クラブ活動、俳句、短歌、川柳、随想などの投稿を募集します(写真を添付いただく場合はきれいなものをお願いします)。
 ◎原稿用紙600字。俳句・短歌・川柳については各1点ずつお願いします。
 ◎原稿は、市内在住の市老連に加入している方に募集しています。必ず、校区名・単位クラブ名・氏名を明記してください。
 ◎紙面の都合上、やむなくカット・見送る場合があります。
 ◎締め切り／5月末日
 ◎投稿先／ゆたかクラブ豊橋事務局
 (豊橋市今橋町1番地・豊橋市役所長寿介護課内)
 ☎51・2337